

クリップボードの使い方 & SUMIF 関数の学習

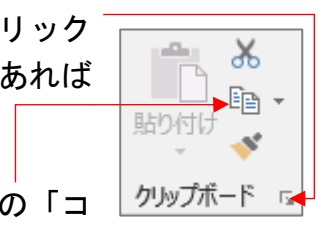
① エクセルを起ち上げて、下のように入力する

- ※ 「得意先」の名前は簡略化してもよい
- ※ H3セルとH8セルには「下二重罫線」を付ける

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	テキスト受注一覧									
2										
3	得意先	地域	書籍名	単価	冊数	金額		地域ごとの合計金額	地域	合計金額
4	NWCカレッジ			2100	20				東京	
5	上丘専門学校			2300	15				大阪	
6	パソコンスクール境野			2400	12				北九州	
7	スクールLEG			2400	8					
8	OAスクール富岡			2300	38			書籍ごとの合計金額	書籍名	合計金額
9	野山スクール			1800	15				表計算 基礎	
10	パソコンスクール土田			2100	30				表計算 応用	
11	平町OAスクール			2300	50				データベース 基礎	
12	青葉専門学校			2000	23				データベース 応用	
13	矢吹カレッジ			2100	10				電子メール 基礎	
14	OAスクール保田			2000	37				ビジネス文書	
15	鈴城専門学校			2400	5					
16	NWCカレッジ			2100	15					
17	上丘専門学校			2100	22					
18	青葉専門学校			1800	10					
19	矢吹カレッジ			2100	17					
20	OAスクール保田			2300	22					
21	鈴城専門学校			2100	14					
22	OAスクール保田			2100	18					
23	鈴城専門学校			2300	35					
24	NWCカレッジ			1800	28					
25	上丘専門学校			2100	10					

② 左側表の「地域」欄を次の方法で入力する

1. 「ホーム」タブをクリック → クリップボード右の矢印をクリックして「クリップボード」を開く（すでに貼りついているものがあれば「すべてクリア」する）
2. I (7) 4セルの「東京」をクリック → 「クリップボード」の「コピー」をクリック（右クリック → コピーでもよい。「東京」という文字が「クリップボード」に貼りつく）
3. 同じ方法で「大阪」と「北九州」をコピーする（クリップボードに3つの地名が並ぶ）
4. B4セルをクリック → 3ページ《完成例》を見ながら「クリップボード」の入力すべき地域名「北九州」をクリックする
5. 同じ方法で、《完成例》のとおりすべての地域名を入力する



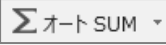
- ③ 「クリップボード」を「すべてクリア」して、同じように右側表の「書籍名」を順次コピーして「クリップボード」に貼り付けてから、左側表の「書籍名」欄にそれぞれの書籍名を貼りつける
- ④ F4セルをクリック → 半角で「=」を入力 → D4セルをクリック → 「*」を入力 → E4セルをクリック → エンターキーを押す（「=D4*E4」という計算式が入力され、D4セルの数値×E4セルの数値の答え「42000」が表示される）

- ⑤ F4セルをクリック → 右下角にマウスを当て+印が出たらマウスをドラッグしてF25セルまで計算式をオートフィルコピーする

金額
42000

- ⑥ 次に、エクセルの「SUMIF 関数」を用いて下の方法で右側表の「地域ごとの合計金額」を計算する

※ 「SUMIF」は、指定範囲内の指定した条件を満たす値の合計を計算する関数です
ここでは、たとえば「東京」地域だけの売上合計を計算する・・・など

1. 半角入力モードになっていることを確認 → J4セルをクリック → 「ホーム」タブの右端「編集」グループにある  の右側▼をクリック → 「その他の関数」をクリック → 「関数の種類」を「すべて表示」に → アルファベット順に並んだ関数の中から「SUMIF」をクリック → 「OK」をクリック
 2. 「範囲」欄にカーソルが出ている状態でB4セルからB25セルをドラッグで選択 → すぐにF4キーを押す（\$マークが付くことで選択範囲が固定され「絶対参照」が適用される）
 3. 「検索条件」欄をクリックしてカーソルを出し、I4セル「東京」をクリックする
 4. 「合計範囲」の欄にカーソルを出して、F4からF25セルをドラッグで選択、F4キーを押す（2.の場合と同様に\$マークが付いて「絶対参照」が適用される）
 5. 「OK」をクリックすると「東京」地域だけの「売上金額」の合計が計算される
 6. ⑤同様、F4セルの計算式をF6セルまでオートフィルコピーする
- ⑦ ⑥と同じ考え方で、右側表の「書籍ごとの合計金額」を計算する

- ⑧ 金額が表示されるD、F、J列をCtrlキーを使って選択 → 「数値」グループの「通貨表示形式」アイコンをクリック（すべての金額が¥マーク付きの通貨表示になる）



- ⑨ 全体を確認し、列幅などを整えたり好みでセルに色を付けたりする
- ⑩ 名前を付けて保存する

《完成例》

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	テキスト受注一覧									
2										
3	得意先	地域	書籍名	単価	冊数	金額		地域ごとの合計金額	地域	合計金額
4	NWCカレッジ	北九州	表計算 基礎	¥2,100	20	¥42,000			東京	¥282,200
5	上丘専門学校	大阪	データベース 基礎	¥2,300	15	¥34,500			大阪	¥360,800
6	パソコンスクール境野	東京	表計算 応用	¥2,400	12	¥28,800			北九州	¥328,000
7	スクールLEG	北九州	データベース 応用	¥2,400	8	¥19,200				
8	OAスクール富岡	大阪	データベース 基礎	¥2,300	38	¥87,400		書籍ごとの合計金額	書籍	合計金額
9	野山スクール	東京	ビジネス文書	¥1,800	15	¥27,000			表計算 基礎	¥298,200
10	パソコンスクール土田	北九州	表計算 基礎	¥2,100	30	¥63,000			表計算 応用	¥40,800
11	平町OAスクール	大阪	データベース 基礎	¥2,300	50	¥115,000			データベース 基礎	¥368,000
12	青葉専門学校	東京	電子メール 基礎	¥2,000	23	¥46,000			データベース 応用	¥19,200
13	矢吹カレッジ	大阪	表計算 基礎	¥2,100	10	¥21,000			電子メール 基礎	¥120,000
14	OAスクール保田	東京	電子メール 基礎	¥2,000	37	¥74,000			ビジネス文書	¥124,800
15	鈴城専門学校	北九州	表計算 応用	¥2,400	5	¥12,000				
16	NWCカレッジ	北九州	表計算 基礎	¥2,100	15	¥31,500				
17	上丘専門学校	大阪	表計算 基礎	¥2,100	22	¥46,200				
18	青葉専門学校	東京	ビジネス文書	¥1,800	10	¥18,000				
19	矢吹カレッジ	大阪	表計算 基礎	¥2,100	17	¥35,700				
20	OAスクール保田	東京	データベース 基礎	¥2,300	22	¥50,600				
21	鈴城専門学校	北九州	ビジネス文書	¥2,100	14	¥29,400				
22	OAスクール保田	東京	表計算 基礎	¥2,100	18	¥37,800				
23	鈴城専門学校	北九州	データベース 基礎	¥2,300	35	¥80,500				
24	NWCカレッジ	北九州	ビジネス文書	¥1,800	28	¥50,400				
25	上丘専門学校	大阪	表計算 基礎	¥2,100	10	¥21,000				